

令和5（2023）年度 みよし市障がい者自立支援協議会第1回全体会 次第

日時：令和5（2023）年7月28日（金）

午前10時から正午まで

場所：みよし市役所3階 研修室1，2，3

1 あいさつ

2 協議事項

令和5（2023）年度のみよし市障がい者自立支援協議会について

（1）運営会議の事業報告、意見交換

人材育成検討チームの事業報告、意見交換

（2）暮らしの場検討チーム事業報告、意見交換

（3）地域生活支援拠点検討チーム事業報告、意見交換

（4）児童部会の事業報告、意見交換

（5）就労支援部会の事業報告、意見交換

（6）精神保健福祉部会の事業報告、意見交換

（7）医療的ケアさぽーと部会の事業報告、意見交換

3 その他（各機関からの連絡事項など）

令和5（2023）年度みよし市障がい者自立支援協議会
第1回全体会 参加者

構成員の分類	所属先	職名	氏名
市内障がい者相談支援事業所	わらび 児童部会	理事長 部会長	熊谷 かの子
//	しおみの丘	管理者	松平 幸彦
//	みよし市社会福祉協議会	次長	谷口 勇一
市内障がい福祉事業所	泰山寮	寮長	近藤 高史
//	特定非営利活動法人いきもの語り	管理者	水井 貴子
//	一般社団法人みよしはたらく協議会	法人事業統括	小西 浩文
//	えがお	—	—
市内障がい当事者団体	みよし市身体障害者福祉協議会	—	—
//	みよし市手をつなぐ親の会	会長	岸野 佳江
//	みよし市精神障がい者家族会	会長	畠中 菊代
就労・雇用の関係機関	豊田公共職業安定所	所長	竹田 順吾
//	西三河北部障害者就業・生活支援センター	室長	西村 多恵
保育・教育・療育の関係機関	豊田市こども発達センター	地域療育相談室 室長	神谷 真巳
//	愛知県立三好特別支援学校	進路指導主事	井上 亘
//	豊田市立豊田特別支援学校	高等部主事	大須賀 唯哲
保健・医療の関係機関	みよし市民病院	地域連携・医療 相談室 主事	阿部 優奈
行政機関	愛知県豊田加茂福祉相談センター	主事	大河内 由美子
//	愛知県衣浦東部保健所	健康支援課課長	杉原 孝子
//	みよし市教育委員会	指導主事	長谷川 洋子
相談支援地域アドバイザー	むもん生活支援センター	センター長	阪田 征彦
みよし市障がい者自立支援協議会専門部会部会長	就労支援部会	部会長	山口 雅之
//	精神保健福祉部会	部会長	兼重 隆
//	医療的ケアさぼーと部会	部会長	澤野 由佳

事務局	職名	氏名	部会等事務局	職名	氏名
みよし市役所 福祉部	次長兼福祉課長	岡田 珠見	人材育成検討チーム	事務局	—
	福祉課副主幹	清水 慎太郎	暮らしの場検討チーム	事務局	深田 明男
	福祉課主事	立石 恵莉	地域生活支援拠点検討チーム	事務局	秋田 雅治
			児童部会	事務局	堤 智香
					森田 亜由子
			就労支援部会	事務局	中村 美香
			精神保健福祉部会	事務局	江川 裕美
					藤城 ひろみ
			医療的ケアサポート部会	事務局	川北 小有里

令和5(2023)年度
みよし市障がい者自立支援協議会
第1回全体会

2 令和5（2023）年度のみよし市障がい者自立支援協議会について

(1-1) 運営会議の事業計画

- ア 令和5（2023）年度の組織体系と協議内容
- イ 運営会議の目的と内容、運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容

(1-2) 人材育成検討チームの事業計画

- ア 検討チームの目的と内容
- イ 令和5（2023）年度の運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容

(1-3) 暮らしの場検討チームの事業計画

- ア 検討チームの目的と内容
- イ 令和5（2023）年度の運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容

(1-4) 地域生活支援拠点検討チームの事業計画

- ア 検討チームの目的と内容
- イ 令和5（2023）年度の運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容

(2) 児童部会の事業計画

- ア 部会の目的と内容
- イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容
- エ 部会での協議事項

(3) 就労支援部会の事業計画

- ア 部会の目的と内容
- イ 令和5（2023）年度の運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容
- エ 部会での協議事項

(4) 精神保健福祉部会の事業計画

- ア 部会の目的と内容
- イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容
- エ 部会での協議事項

(5) 医療的ケアさぽーと部会の事業計画

- ア 部会の目的と内容
- イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容
- エ 部会での協議事項

(1-1) 運営会議の事業計画

ア 令和5（2023）年度の組織体系と協議内容

令和5（2023）年度のみよし市障がい者自立支援協議会（以下「協議会」。）の組織体系と各部会の協議内容は別紙のとおり。（資料 No.1-1）

イ 運営会議の目的と内容、運営目的等の確認

会長、相談支援地域アドバイザー、みよし市社会福祉協議会と各部会の事務局（みよし市障がい者相談支援事業所）で、協議会全体の動向を把握し、相談支援事業等から挙がってくる地域課題や市民ニーズの整理・分析を行う。その上で、協議会全体の方向性を検討し、全体会での協議内容等を提出する（協議会の中心的役割）。

運営目的等は別紙のとおり。（資料 No.2-1）

【地域課題の確認】

機会	共有方法（プロセス）	到達点
・基幹的相談支援センター会議 ・その他随時	・市内相談支援事業所から地域課題の報告 ・支援方法の検討、意見交換	運営会議での協議を経て、各部会等へ

ウ 具体的な取組内容

①相談支援事業等（個別支援会議や事例検討会等）で確認できた地域課題の報告を基幹的相談支援センターから受ける。

地域課題の解決に向けて、どのように取組むか協議する。

必要に応じて、他の機関・会議体へ働きかける。

②必要に応じて、各専門部会等の運営についての協議・助言を行う。

③各専門部会等の報告に加え、全体会構成員全員で協議を行えるような議題について検討し、決定する。

【協議事項一覧】

月	会議	内容
4月6日	4月 運営会議	・令和5（2023）年度自立支援協議会の運営体制について ・令和5（2023）年度検討チーム・専門部会の運営目的等について ・地域課題について
5月10日	5月 運営会議	・令和5（2023）年度検討チーム・専門部会の運営目的等、4月の部会報告書について ・地域課題について

6月1日	6月 運営会議	<ul style="list-style-type: none">• 5月の部会報告書について• 地域課題の報告について
7月6日	7月 運営会議	<ul style="list-style-type: none">• 第1回全体会資料及び6月の部会報告書について• 地域課題の報告について

(1-2) 人材育成検討チームの事業計画

ア 検討チームの目的と内容

障がい福祉従事者がソーシャルワークを意識して業務に取り組めるために、従事者同士のネットワークの強化と強度行動障害者を支援する事業者・支援者が増える研修と意見交換する機会を設ける。

イ 令和5（2023）年度の運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2-2）

ウ 具体的な取組内容

- ① 障がい福祉従事者を対象として地域診断表（事業所の意識・関わり）を意識できる研修を企画・開催する。

【取組内容（予定含む）】

時期	取組	内容
9月5日 12月5日 3月5日	障がい福祉従事者向け研修 ①②③	事業所が互いにつながりを持てる研修をする。

- ② 管理者同士がみよしの課題を共有できるようにするため、管理者向け研修を開催する。市内
事業所職員同士が気軽に意見交換できる機会を設ける。

【取組内容（予定含む）】

時期	取組	内容
7月11日	管理者向け研修①②	主として管理職を対象に「人材育成」をテーマとした研修をする。
10月13日	意見交換する場	気軽な意見交換を通し、事業所を超えた関係を持つ機会とする。

- ③ 他市町の強度行動障害児・者に対する支援について確認し、市内の実情に合わせた研修を行う。

【取組内容（予定含む）】

時期	取組	内容
12月5日	強度行動障害の研修	強度行動障害を理解する研修をする。

(1-3) 暮らしの場検討チームの事業計画

ア 検討チームの目的と内容

障がい者（児）が、地域で生活できる仕組み（緊急時対応、住まいの場の確保等）を構築する。

イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2-3）

ウ 具体的な取組内容

- ① 緊急時の受入れ体制の検証と評価を行う。課題が確認された場合は、修正する。

新たな受入れ先増やす為、受入れ方法について協議する。

新たな受入れ候補先：さくらの丘（（社福）あゆみ会）、ママハウス（（一社）キッズラバルカ）、障がい者等サポートセンター（福祉課）等

【取組内容】

時期	取組	内容
5月、6月	緊急時支援の登録状況の確認	昨年度行った「緊急時対応を必要とする方の実態調査」に基づき、相談支援専門員に緊急時支援の登録状況の確認を行う。
6月15日	第1回WG開催	<ul style="list-style-type: none">今年度の運営目的等について緊急時支援の登録状況について新たな受入れ候補先へのヒアリングについて（資料 No.1-2） 【決定事項】 <ul style="list-style-type: none">豊田市に緊急時対応についてのヒアリングを行う。

- ② 不動産者や大家等と意見交換を行い課題を探り、解決方法を検討する。
市役所各課、社会福祉協議会、相談支援専門員等と情報を共有していく。
事務局（地域アドバイザー、しおみの丘、わらび）で月1回協議する。

【取組内容】

時期	取組	内容
7月3日	居住支援について意見交換会開催	居住支援についての意見交換会をオンラインで開催する。 参加者：中部地方整備局住宅整備課、愛知共同住宅協会、地域アドバイザー、わらび、しおみの丘

- ③宿泊体験の場が必要と思われるケースを相談支援専門員に確認する。
体験の場について、他市町の取組みをヒアリングする。
事務局（地域アドバイザー、しおみの丘、わらび）で月1回協議する。

【取組内容】

時期	取組	内容
7月	宿泊体験の場が必要と思われるケースの確認	宿泊体験の場が必要と思われるケースの実態把握を行う。（資料 No.1 - 3）

(1-4) 地域生活支援拠点検討チームの事業計画

ア 検討チームの目的と内容

障がいの重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための5つの機能を、地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障がい児（者）の生活を地域全体で支える体制を構築する。

イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2-4）

ウ 具体的な取組内容

- ①ワークショップで出された企画のプロジェクトチームを立ち上げ、実現に向けて取り組んでいく。

【取組内容（予定含む）】

時期	取組	内容
6月29日 以降随時	ワークショップ のプロジェクト チーム発足・実 行	昨年度開催された「地域共生ワー クショップ」から出てきた課題に対 してプロジェクトチームを発足し、 課題解決に向けて取り組んでい く。

- ②暮らしの場検討チーム、人材育成検討チームの進捗状況を確認するために定期的に情報共有をする。

地域との連携を深めるため、地域の協議体に参画し、課題を共有する。

市の重層的支援体制整備準備プロジェクトチームに参画し、地域共生ワー
クショップの後継事業を開催する。

【取組内容（予定含む）】

時期	取組	内容
偶数月	人材育成・暮ら しの場との連携	地域診断表と連動した取り組みを行 えるよう、人材育成検討チーム及 び、暮らしの場検討チームと定期 的に情報共有を行う。
毎月	協議体への参 画	地域包括支援センターが管轄して いる協議体の集まりに参加し、参 加者と意見交換しながら、地域 の課題を共有する。

未定	地域共生ワークショップの開催。	重層的支援体制整備事業に参画し、地域共生社の実現に向けた研修会を開催する。
----	-----------------	---------------------------------------

- ③全体会構成員と昨年度の地域診断表の評価を共有し、課題を明確化する。
 令和6年度からの様式改定に向けて、第1回全体会で構成員から意見を伺い、
 第2回の全体会で新様式の案を提示。意見を伺い、第3回の全体会で決定する。
 (資料 No.1-4)

【取組内容（予定含む）】

時期	取組	内容
全体会	地域診断表の改定	地域診断表の改善点を全体会で構成員に確認。意見をいただき、来年度に向けて地域診断表の改定を行う。

(2) 児童部会の事業計画

ア 部会の目的と内容

障がい児の早期発見とライフステージに応じた地域での生活を支援するための事業を行うことにより、障がい児の福祉、保健、保育及び教育を実施する関係機関の職員及び家族の療育意識を高め、障がい児福祉の向上を図る。

イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり（資料 No.2-5）

ウ 具体的な取組内容

①早期対応段階の取組

3つの課題（健診フローの検証、就労している家庭への発達支援、2歳児療育の充実）について検討した。昨年度から、その課題の中の1つである「就労している家庭への発達支援」について検討している。健診等で『ふたば』を紹介するが、保護者の就労により、乳児から入園し、『ふたば』への通園が難しいケースが増えている。在園している保育園への支援、保護者への気づきの支援を考えることで、課題解決につなげていきたい。

【取組内容】

- ・乳児保育を担当している保育士に実態把握のためのアンケートを実施。
- ・他市町の見学や研修に参加する。

②就学移行段階の取組

「みよし・つながりシート（以下「シート」。）」のその先に続くリリースシートについて必要性を検討する。

【取組内容】

- ・他市町の情報に関する参考資料を集める。
- ・シートの課題に関して、特別支援連携協議会に提案する。

【令和5（2023）年度のスケジュール】

時期	6月	7～8月頃	令和6年1月	2月	3月
内容	就学 相談会	個別の教育 支援計画作成	シート完成	学校に提出 教員が 園を訪問	要録提出 情報交換
	シートの周知、啓発、配布				

③保護者支援の取組

保護者支援を目的に、昨年度から「語る場」の設置に向け検討している。昨年度は、部会構成員の所属機関で行う保護者支援について確認した。

【取組内容】

- ・各所属機関が取り組んでいる保護者支援の進捗状況を確認する。
- ・他市町の「語る場」の見学に行く。
- ・『ふたば』や『よつば』卒園児の保護者へのヒアリングを実施する。

④研修協力について

児童部会として、関係職種の資質向上のために研修を企画し、豊田市子ども発達センター等に協力していただいている。今年度の保育課主催の研修は以下のとおり。

時期	目的・内容
6月14日	【内容】 ・年長児の発達と支援について（豊田市子ども発達センター） ・みよし市の就学児支援について（市学校教育課） ・参加者でグループワーク
6月16日	1園対象の研修（出前研修） 【対象園】城山保育園 【内容】事例検討
8月2日	【内容】 ・乳幼児期（1歳児、2歳児）の発達と支援について（豊田市子ども発達センター） ・親子通園ルーム『ふたば』について（市子育て支援課） ・参加者でグループワーク

エ 部会での協議事項

時期	取組	内容
7月4日	第1回 児童部会	令和5（2023）年度の取組について共有。

(3) 就労支援部会の事業計画

ア 部会の目的と内容

働く意思を持っている障がい者及び障がい者を雇用している企業または雇用しようとしている企業を支援するために、必要なシステムや事業等を協議・検討し、具体的に実施。

イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2－6）

ウ 具体的な取組内容

①就労の定着率が向上している。

【取組内容】

時期	取組	内容
6月29日、30日	調査依頼	相談支援専門員、就労支援員へ就労定着支援実態調査の依頼文と調査票を配布

②職場体験先が増加している。

【取組内容】

時期	取組	内容
5月、6月	職場体験冊子配布依頼	ハローワーク豊田、西三河北部障がい者就業・生活支援センター、就労支援員へ職場体験冊子の配布を依頼。企業説明会（採用のための求人説明会、中小企業家同友会の会合）等で配布。

エ 部会での協議内容 （資料 No.1－5）

時期	取組	内容
6月19日	第1回 就労支援部会	<ul style="list-style-type: none">令和5（2023）年度の運営目的等の説明令和4（2022）年度就労支援部会の事業報告令和5（2023）年度就労支援部会の運営方針について障がい者就労支援事業の報告意見交換（部会構成員、福祉的就労について）

(4) 精神保健福祉部会の事業計画

ア 部会の目的と内容

精神障がいのある者の地域生活を支援するため、関係機関が集まり、必要なシステムや事業などを協議・検討し、具体的に実施する。

イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認
別紙のとおり。（資料 No.2-7）

ウ 具体的な取組内容

- ① ピアサポーターを養成・スキルアップできる学習会等の内容を検討する。
- ② 退院に関わる事例を取り上げ、医療と福祉の連携を検討する。
精神障がい者等サポート事業のひきこもり支援連絡会に参加し、課題集約を図る。
- ③ 部会で内容を精査・改訂し関係機関へ配布、配置する。

【取組内容】

時期	取組	内容
4月～6月	部会事務局会議等	① 県内ピアサポーター養成の現状調査と把握 ② 退院に関わる検討事例の選定 ③ こころのサポートガイドの内容精査確認

【参加機関】

相談支援地域アドバイザー、福祉課、社会福祉協議会（事務局）、はたらくサポートセンター（部会長、事務局）

エ 部会での協議事項（資料 No.1-6）

時期	取組	内容
6月28日	第1回 精神保健福祉部会	・令和5（2023）年度みよし市障がい者自立支援協議会体制について ・令和5（2023）年度精神保健部会の運営目的等の確認 ・精神障がい者の地域生活を支えるピアサポートの力の活用について ・市の精神保健福祉の課題集約がで

		<p>きる体制について</p> <ul style="list-style-type: none">① 退院に関わる課題② ひきこもり支援連絡会への参加について <ul style="list-style-type: none">• ころのサポートガイド in みよしの改訂について• みよし市自殺対策計画について
--	--	---

(5) 医療的ケアさぽーと部会の事業計画

ア 部会の目的と内容

日常生活を営むために医療を要する状態にある児（者）（以下「医療的ケア児（者）」という。）及びその家族の住み慣れた地域での生活をサポートするために、多職種が集まり、必要なシステムや事業などを協議・検討し、具体的に実施する。

イ 令和5（2023）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2－8）

ウ 具体的な取組内容

①医療的ケア児（者）を地域に知ってもらう。（資料 No.1－7,1－8）

【取組内容（予定含む）】

時期	取組	内容
5月15日	打ち合わせ	周知啓発 WG と防災安全課に避難経路等の情報収集。
6月16日	災害時のシミュレーション	大規模災害を想定し、避難場所に避難。
7月3日	振り返り	シミュレーションの振り返り。

【(参考)周知啓発ワーキンググループ参加機関】

NPO 法人いきもの語り、保育課、キッズラバルカ（事務局）

②医療的ケア児（者）の受け入れ場所を確保し、緊急時に備える。

③医療的ケア児等コーディネーターWG を中心に、市内医療的ケア児者の課題整理を行う。（資料 No.1－9～1－11）

【取組内容】

時期	取組	内容
5月29日	第1回 WG 開催	市内医療的ケア児等の状況確認等。
6月13日	情報ガイドについて豊田市と協議	今年度の動きの確認等。

【(参考)情報ガイドの検討】

豊田市地域自立支援協議会：オンリーワン、キッズラバルカ（事務局）

【(参考)医療的ケア児等コーディネーターワーキンググループ参加機関】

しずく訪問看護ステーション、相談支援 OK サポート、こども相談課 2 名、三吉小学校、キッズラバルカ（事務局）

④医療的ケア児（者）の対応可能な事業所等（保育・教育含む）の連携強化のため、各ライフステージで研修担当を配置し、研修会等を企画・運営する。（資料 No.1－12）

【取組内容】

時期	取組	内容
4月12日	医療的ケア児（者）の対応が可能な人材を増やし、育成する。	北中学校にて医療的ケアさぽーと部会と教員向けの勉強会を学校教育課（主催）と協同にて、医療的ケア費給付事業利用者の学校教員対象で研修会の開催。

エ 部会での協議事項（資料 No.）

時期	取組	内容
7月14日	第1回 医療的ケアさぽーと部会	<ul style="list-style-type: none">・令和5（2023）年度の運営目的等の説明・医療的ケア児等コーディネーターWGの進捗状況・周知啓発WGの進捗状況・医療的ケア支援体制の動向（意見交換）